

広島県障害者スポーツ協会

広報誌 第6号 平成29年6月1日発行

第11回広島県障害者陸上競技大会

県内の障害者スポーツ大会では最大規模の大会となる「第11回広島県障害者陸上競技大会」を5月14日(日)東広島市の東広島運動公園陸上競技場で開催しました。

身体障がい・知的障がい・精神障がいの男女合わせて530名が参加。トラック・跳躍・投てきの15種目を実施し、参加者同士が交流を深めながら、さわやかな汗を流しました。



トラック競技 男子1500mで力走する選手

県内の特別支援学校からは10校が参加。若いアスリートの活躍が見られました。また、大会新記録37、大会記録9と好記録も多く出され、今後の競技力向上に期待できる結果となりました。皆さまの温かいご声援ありがとうございました。

コンディションサポート

昨年に引き続き、広島県障がい者スポーツ指導者協会のご協力をいただき、競技場内にトレーナーブースを設置。トレーナーによる選手のコンディションサポートを行っていただきました。アイシングやマッサージ、テーピングなどのメディカルサポートは、障害の悪化やケガを予防するために重要視されています。

大会運営協力

大会には、競技運営・選手サポートとして、高校・大学や企業などから約350名のボランティアの方にご協力をいただきました。多くの方々のおかげで支援に、感謝申し上げます。



この大会は10月に愛媛県で開催される「第17回全国障害者スポーツ大会(愛顔つなぐえひめ大会)」の広島県代表選手選考会を兼ねており、本大会出場選手の中から全国大会へ出場する選手が選出されます。

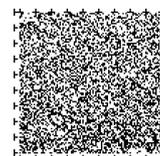
白砂選手が銀メダル

ドバイ 2017 グランプリ

3月20日から23日の3日間、ドバイ(UAE)で開催された陸上競技の国際大会「Dubai 2017 World Para Athletics Grand Prix」において、当協会強化指定選手の白砂 匠庸選手が、F46男子やり投げに出場。自己ベスト更新となる49m71を投げ、見事、銀メダルを獲得しました。白砂選手は4月29日(金・祝)に広島で開催された「第51回織田幹雄記念国際陸上競技大会」において、パラリンピック種目としては初めて実施されたT47男子100mにも出場。12秒23で2位となり、地元広島にパラリンピック競技の魅力を伝え、感動と勇気を与えました。2020年東京パラリンピックを目指している白砂選手。今後、更なる活躍が期待されます。皆さまも応援よろしくをお願いします。



織田記念陸上でT47男子100mに出場した白砂選手(写真中央)



障害者スポーツ選手の メディカルサポート

広島大学病院スポーツ医科学センター



分析装置を用いた筋力測定や体組成測定

当協会では、障害者スポーツ選手の育成と競技力強化に向けた取組の中で、広島大学病院スポーツ医科学センターと連携し、選手のメディカルサポートを実施しています。今年2月～3月にかけて、当協会強化指定選手の15名がメディカル・フィジカルチェックを受診し、身体状況について評価を受けました。

2月に受診した、陸上競技の白砂選手と上村選手の様子を取材しました。身体障がいのある白砂選手は、投てきが専門。以前は砲丸投げに取り組んでいましたが、パラリンピックへの出場をめざし、やり投げを始めました。チェックを担当した理学療法士から、身体の左右の筋力バランスについてアドバイスを受け、今後のトレーニングで強化すべき部分や、投てきフォーム等について確認していました。白砂選手は「このようなチェックは初めて受けました。自分では分からないことで、大変ありがたいことです。練習に活かしたいです。」と話されました。知的障がいのある上村選手は、400mや800mの短距離が専門。普段から積極的に練習を行っていますが、過去にオーバートレーニングでケガをし、世界大会への出場を断念した経験があります。あらゆる角度からチェックを行い、ケガの予防をしながら競技力強化に繋げていく為にも、各テストにも意欲的に取り組む姿が見られました。

広島大学病院スポーツ医科学センターでは、障害者スポーツにおけるメディカルサポートの重要性について調査・研究に取り組む、障害の悪化やケガを予防しながらパフォーマンスを向上していけるよう、スポーツ選手への支援を行ってまいります。当協会では、同センターと連携し、引き続き、選手のメディカルサポートや障害者スポーツ選手の育成・強化に向けた取組を行ってまいります。



柔軟性のチェック

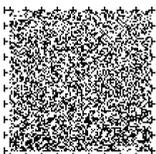
パラスポーツイベント



昨年12月に開催したイベントでのメディカルサポートブース。高速度カメラ撮影や高圧酸素カプセル等、科学的分析体験ができました。

ALL HIROSHIMA SPORTS SUMMIT 2017

今年3月に広島市で開催されたスポーツ指導者を対象としたシンポジウム。スポーツ現場とスポーツ医科学の融合を目的とした情報交換の場として、初めて開催されました。シンポジストには、スポーツ医学分野の広島大学病院整形外科医師の中前 敦雄氏を始め、心理学・栄養学・生理学など、各分野の専門家が集まり、スポーツへの関係性や現場での関わり方、ポイントなどを分かりやすく解説されました。





広島県障害者スポーツ協会 優秀選手賞・功労賞表彰式

平成28年度広島県障害者スポーツ協会
優秀選手賞・功労賞表彰式



(写真：左から阿田さん、山根会長、上村さん、愛和会 伊藤さん)

平成 28 年度 障害者スポーツにおいて特に優秀な成績を取めた選手や功績のあった個人・団体に贈られる「平成 28 年度広島県障害者スポーツ協会優秀選手賞・功労賞」の表彰式を 3 月 28 日（火）県立総合体育館において行いました。

優秀選手賞として「第 21 回 IPC 公認 2016 日本 ID 陸上競技選手権大会」の 4×400mリレーで第 1 位に輝いた上村 勇貴さん、功労賞（個人）として「リオ 2016 パラリンピック競技大会」の閉会式に車椅子ダンス出演し、世界中に感動を与える活躍をされた阿田 光照さん、功労賞（団体）として、永年にわたり健常者と障害者の交流を目的とした卓球大会を開催してこられた「広島愛和会」が表彰を受けられました。表彰式では山根会長より受賞者へ、一人ずつ表彰縦が授与されました。受賞者を代表して謝辞を述べられた阿田 光照さんは「リオパラリンピックの閉会式に出演できたことは大変光栄なことでした。自分に障害があることを不幸だと思ったことはなく、自分自身の個性としてこれからも前向きに取り組んでいきたい。」と述べられました。表彰を受けられた上村さん、阿田さん、広島愛和会の皆さま、おめでとうございます。

表彰を受けられた上村さん、阿田さん、広島愛和会の皆さま、おめでとうございます。

広島県障害者水泳競技大会

第 19 回広島県障害者水泳競技大会を、4 月 29 日（土・祝）東広島市のスポーツ交流センターにおいて、同センターとの共催で開催しました。県内から 60 名が参加。自由形・背泳ぎなど計 12 の競技種目を男女・障害区分別に実施しました。当協会強化指定選手の佐藤 真美選手がバタフライの 25m と 50m の 2 種目で、また、谷口 尚美選手が 50m 自由形で、それぞれ大会新記録を樹立する活躍をしました。



表彰を受ける佐藤選手

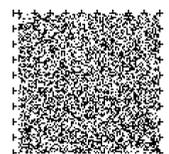
表彰を受けられた上村さん、阿田さん、広島愛和会の皆さま、おめでとうございます。

広島トヨペット株式会社より車両寄贈

広島トヨペット株式会社 様より「トヨタエスクエア」「トヨタシエンタ」各 1 台を当協会に寄贈いただきました。3 月 30 日、広島市中区の「CLiP HIROSHIMA」において寄贈式が行われ、当協会山根会長が、広島トヨペット株式会社の古谷社長よりレプリカキーの贈呈を受けました。古谷社長は挨拶の中で「障害者スポーツに貢献できることを嬉しく思います。障害者スポーツ振興に役立てていただきたいです。」と述べられました。寄贈いただいた車両は、協会が実施する障害者スポーツ体験会やイベント等で、選手輸送やスポーツ用具の運搬等に使用し、障害者スポーツ普及・振興のために活用させていただきます。



(写真中央左：広島トヨペット株式会社 古谷社長、右：広島県障害者スポーツ協会山根会長) 写真左端：エスクエア、右右端：シエンタ



■ 第 3 回 評 議 員 会 ・ 理 事 会

第 3 回広島県障害者スポーツ協会評議員会を 3 月 15 日 (水), 理事会を 3 月 28 日 (火) に県立総合体育館において開催し, 平成 29 年度事業計画案および事業予算案が承認されました。

平成 28 年度事業報告および収支報告については 6 月に開催予定の評議員会・理事会で報告いたします。



行 事 予 定

※平成 29 年 6 月 1 日現在の予定です。今後, 体験会・イベント等を追加予定です。随時, ホームページにも掲載します。

主 催 事 業

- 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会
8 月 25 日～27 日, 11 月 17 日～19 日, 平成 30 年 2 月 2 日～4 日 (全 9 日間)
- 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 ■ 全国障害者スポーツ大会広島県選手団派遣
平成 30 年 1 月 6 日～8 日 (全 3 日間) 10 月 26 日 (木) ～31 日 (火) [愛媛県]
- 地域推進事業 (指導者向け障害者スポーツ体験会) ※時期未定
- 特別支援学校対象障害者スポーツ体験会 ※時期未定

共 催 事 業

- 広島県障害者フライングディスク競技大会 6 月 25 日 (日)
- 広島県障害者卓球競技大会 (身体) 10 月 22 日 (日) (知的・精神) 2 月 25 日 (日)

協 力 事 業

- 広島 TOYOPET (CLIP HIROSHIMA) 障害者スポーツイベント
6 月 10 日 (土)・11 日 (日)



コ ラ ム

広島県障害者スポーツ協会加入正会員団体紹介

エフピコ愛パック株式会社

当社は, 障害者総合支援法に基づく就労継続支援 A 型事業を, 営利企業としては全国で初めて取組み, 障がいのある方の就労支援を, 食品トレーの加工や回収トレーの選別といった業務を通じて行っております。また当グループでは障がいの有無に関らず共に参加し, 楽しむことが可能なフロアホッケーという競技に取り組んでおり, 大会の運営等を通じて, 地域社会との交流の機会を設け, 共存社会の実現を目指しております。

社会福祉法人 若葉

若葉は, 設立 27 年目を迎え, 知的障害者生活介護事業所から, 就労支援 B 型事業所, 高齢者施設, 認定こども園等を運営する, 因島唯一の総合複合事業所です。スポーツ大会の開催される一か月前から, それぞれの事業所で, 各競技別に練習に励んでいます。

これからも, 障害がある方の就労, 生活力を高めるための支援を続けて行きます。

【お詫びと訂正】

平成 29 年 3 月 1 日発行の広報誌第 5 号で掲載いたしました「平成 28 年度広島県障害者スポーツ協会強化指定選手」の氏名に誤りがありました。ご本人様をはじめ, 関係の皆様にご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。次のおり訂正いたします。 (誤) 青木 諒 → (正) 青木 涼

～ 編集後記 ～

シーズンに入り, 各地での大会・イベントが増えました。本誌でも, できるだけ多くの皆さまを掲載してまいりたいと思いますが, 全ての取材が困難な状況にあります。写真や活動報告など, 皆さまからの情報提供をお待ちしています。(佐々木)

◇ 発 行 ◇

<広島県障害者スポーツ協会事務局>
〒739-0036 広島県東広島市西条町田口 295-3
スポーツ交流センター内
Tel 082-426-3333 Fax 082-425-6789
Mail hiroshima-psa@vesta.ocn.ne.jp
URL <http://www.hpsa.info/>

